

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022 年 3 月 12 日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	使わない椅子やテーブルを移動させている。	来所と送りの時間は混雑するので配慮・注意している。
	②	職員の配置数は適切である	5	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	個別支援が多いので個別のブースを作っている。	支援中は過刺激にならないように道具の整理をしながら活動する。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	ガイドラインを熟知して頂くために、声掛けをしている。	ガイドラインに沿った支援計画書になる様に、ケースへの創造性を身に着けられるようにする。また、親御さんの思いも聞き取りながら、いい支援につながるようにする。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	1	現状として参加できているスタッフと開催がなく参加していないスタッフがいる。	必要に応じて、また親御さんのニーズに応じて行えるよう連携を取っていく。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	お子さんによっては連携機関の方がご見学にいらっしやあって下さっている。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当者はいらっしやらない。	該当するお子さんがいらっしやるときは、連携を取った支援を行います。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当者はいらっしやらない。	該当するお子さんがいらっしやるときは、連携を取った支援を行います。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	まだ該当者がいらっしやらない。	コロナ禍であることを鑑み、FAXでのやり取りなどを考えていく。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	親御さんのニーズをお聞きして行っている。希望に応じて電話やFAXでやり取りしている。	親御さんだけでは大変なケースによっては、ニーズの聞き取りを行い、情報共有を行っている。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	巡回の時に質問や改善点をお聞きしている。	現場での解釈等をお聞きするなど、連携を取って行きたい。

	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5	もともと幼稚園や保育園に通園しているお子さんが多い。	コロナ禍の為、難しさを感じる。
	㉙	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	5	勤務時間内での開催なので参加が難しい。	会報誌などを細やかに読んだりする。
	㊿	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	連絡帳を使っている。	支援の後に支援の中の様子を
	㊿	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	5		
保護者への説明責任等	㊿	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		
	㊿	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	5	計画立てに偏りが出ないようにしている。	スタッフには、ガイドラインを意識した活動を心掛けて頂けるように促していく。
	㊿	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	声をかけ相談に来る親御さんもいらっしゃる。	来所時、変わりはないかお聞きするようにしている。
	㊿	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	コロナ禍の為、開催は難しい。	発達支援研究所のチラシをお配りしたり、小集団の時に同じ時間にいらっしゃるようになっている。
	㊿	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	来室時に変わりはないか、声掛けを必ず行っている。	支援中もなるべく、共有スペースにいるように心掛けている。
	㊿	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		
	㊿	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0		
	㊿	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
	㊿	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	小集団イベントは外部の方も利用できるようにしている。	特に小集団のイベントは、外部からの参加がしやすいようにブログなどに掲載していく。
	㊿	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0		
非常時等の	㊿	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0		

対 応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	契約時のフェイスシートを使用している。	予防注射の欄はないので、お聞きしていく。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022 年 3 月 12 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条 校

保護者等数（児童数）：7 名 回収数：6 名

割合：85.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0	四つ這いやずり這いに取り組んでもらっています。	他事業所の PT・OT の先生の意見を参考に今後も続けていこうと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	0	場合によってはスタッフ 2 人で見てもらっています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	本の場所や自分が何をすることもわかりやすく支援してもらっている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	いつも清潔で換気もされている。	今後も感染対策を行っていきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	0	相談しやすい環境で子の課題も明確になっています。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	わかりやすく説明して頂いている。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	0	いろんなことに挑戦して頂いている様に感じます。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	1	4	コロナの影響なので仕方ないと思います。	
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0	わかりやすく説明してもらいました。	

者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1	0	1	どうすれば子供に分かりやすいか動きだけではなくかわり方も教えて頂いています。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	0	0	0	その日その日にできるように becoming 事を説明して頂いている。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	0	質問があるときにその都度説明してくれている。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	2	2	小集団で情報交換している。	コロナ禍の為開催しにくい が、小集団の時に情報交換がしやすいようにしていく。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	0	他の園と連携して頂いている。	クラ・ゼミで行えることは、お聞きしながら今後も続けていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0	0	困り事、疑問にも答えてもらっている。	お声がけいただければ即時対応させていた居ります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	0	0	2	クラ・ゼミ通信を読ませて頂いている。	今後も定期的に通信を発行して、支援の様子などの周知をしていく。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	0	0	徹底されていると思う。	
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	0	0	2	契約の時に説明して頂いている。	今後も徹底周知できるように、マニュアルの設置場所を明確にしていく。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0	1	3	大変満足しています。親子とも安心して、これからもお世話になりたいです。	事業所的には年3回行っているが、どのお子さんでも参加できるような形態ではないため、周知できるように利用予定表に記載する。

満 足 度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	0		
	㉕	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	0	とても満足している。いろんなことに取り組んでいただいている。休園時のりもーとも助かりました。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。